

ビオトープでの生物観察活動

開催日 第1回 8月11日(土)
第2回 8月25日(土)
(内容は両日とも同じです・雨天決行)

場所 一般社団法人ビオトープ
(和歌山県日高郡印南町古井)
JR和歌山駅東口から無料バス運行!

参加費 無料

定員 各回50名
(要申込み・小学生以下は保護者同伴)

自然が豊かと言われる和歌山県でも、絶滅の危機に瀕している生物がたくさんあります。

今回、損保ジャパン「SAVE JAPAN プロジェクト」の一環として開催する生き物観察の舞台は「ビオトープ」。現地には和歌山県のレッドデータブックなどに掲載されている希少生物がたくさん生息しています。発見できるかな? チャレンジしましょう!

実際に触れるもよし、スケッチするもよし、デジタルカメラで撮影するもよし、絵日記を描くもよし。豊かな自然に浸りながら、生き物観察をしてみませんか。

夏休みの自由研究にもピッタリ!是非、ご参加ください。

～ビオトープでの活動より～



ほたるの幼虫



アイガモ農法による稲作



和歌山県準絶滅危惧種のカエル

詳しいイベント概要と申し込み方法は裏面をご覧ください。

SAVE JAPAN プロジェクトとは?

SAVE JAPAN プロジェクトとは、47都道府県のNPOと地域の皆さま、損保ジャパンが一緒になって、全国各地の「いきものが住みやすい環境づくり」を行うプロジェクトです。お客さまにWeb約款(※1)をご選択いただくことにより、寄付を行い、地域の環境団体やNPO支援センター、日本NPOセンターと協働で、市民参加型の屋外イベントを開催します。参加募集の案内や、開催報告など随時ホームページに掲載。地域みんなで参加できるイベントを目指します。

Webサイトはこちら <http://savejapan-pj.net/>

(※1) Web約款とは、保険などの説明書を「紙」の印刷物ではなく、ホームページ上で閲覧できる仕組みです。大幅な紙資源の削減につながります。

共催：一般社団法人ビオトープ、特定非営利活動法人わかやまNPOセンター、認定特定非営利活動法人日本NPOセンター
協賛：株式会社損害保険ジャパン

■ スケジュール（両日とも共通）

- 7:50 JR 和歌山駅東口・セブンイレブン前集合（貸切バスが停車しています）
- 8:00 貸切バス出発
- 9:30 現地到着、ビオトープの説明
- 10:00 観察開始
- 11:30 まとめ
- 12:00 終了、現地出発
- 13:30 JR 和歌山駅東口到着・解散

現地に直接向かわれる方は
9:30 までに現地にお越しください

雨天の場合は、近くのお寺をお借りして、ビ
オトープ池の生き物の開設などを実施します

■ 当日ご持参いただきたいもの

水辺に入りますので、長靴・タオルが必須となります。また暑さ対策として帽子や飲み物など。

お子さんについては必要に応じて着替えのご用意をおすすめします。観察用の水中めがね、記録用のデジタルカメラやスケッチブック・筆記用具のご持参も可能ですが、水濡れにご注意ください。

■ お申し込みは 2 通りあります

方法 1) SAVE JAPAN プロジェクト Web ページからオンライン申し込みをご利用ください。

<http://savejapan-pj.net/>（PC 推奨）

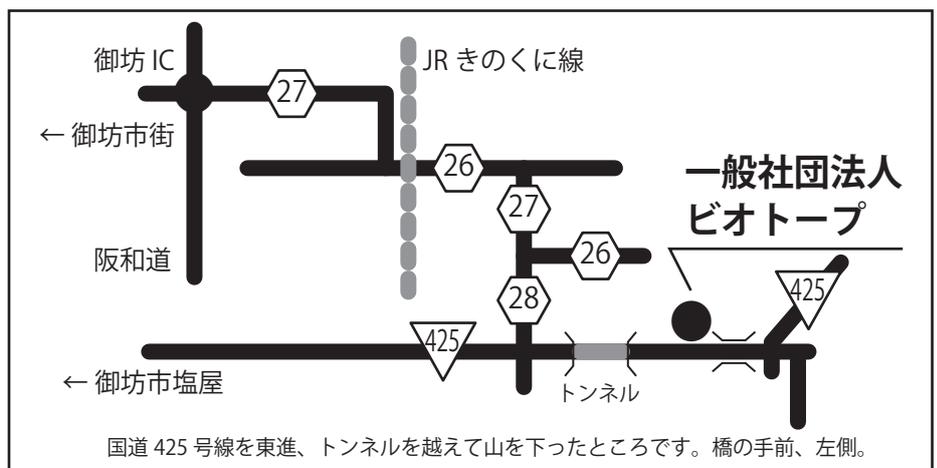
トップページ > エリアから探す > 関西 > 和歌山 から、詳細ページへアクセスできます。
必要事項をすべてご記入のうえ、送信ください。

方法 2) わかやま NPO センターまでメールもしくはファックスで、

- (1) 参加者全員のお名前と性別・年齢、代表者の方の連絡先、
- (2) 参加される日程、
- (3) JR 和歌山駅東口からバスを利用するか、直接現地に向かわれるか、
- (4) 現地で行いたい活動・・・の 4 点を必ず記入の上、お送りください。

■ 一般社団法人ビオトープについて

和歌山県中部の日高郡印南町を流れる切目川（きりめがわ）沿いで、ホテルやカワニナ、和歌山県準絶滅危惧種に指定されている「ヤマアカガエル」の生育支援や、川での生き物観察、牛乳パックを使ったドンダリの苗木ポットの制作などを通して、希少生物がすむ環境の保全活動に取り組んでいます。



直接現地に向かわれる方はナビもしくは google マップで「日高郡印南町古井 391-1」で検索ください。

■ お問い合わせ・お申し込み

わかやま NPO センター（担当：志場）

TEL / 073-424-2223、FAX / 073-423-8355、E-mail / info@wnc.jp